

サロ

ン

あべの

NO.

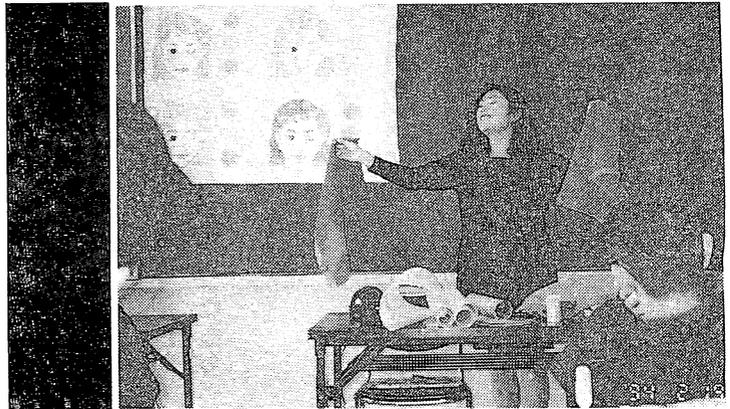
93

出合い ふれあい 助け合い

<サロン・あべの> 2月の出合い

色の不思議な世界のお話

寒さの中にも春の日差しが明るい二月十九日(土)午後一時〜四時、育徳コミュニティセンターに於て「色の不思議な世界のお話」をシーズンカラーアナリストである福永享子氏より伺った。



自然界に、色のない物はない。土には土の色がある。しかし、その土にも各々の種類によって色が違ったり、性質の異なった物があったりする。土の色一つをとっても様々な変化があることを考えると、人間にとっても一口で言い表せる色はない。

十人十色と昔から言われているが、本当の意味でも人間は色の無い世界に存在せず一人一人に必ず自分の色があり、それが持つて生まれたその人の性格であり、自己表現へとつながっていく。自分の色を知ること、自己表現を上手にして感性豊かに対人関係を進めていくことが出来れば、新しい観点からの自分を発見することができるし、住みこごちの良い場所も見つけられる。その自己表現を最大限に表現するために、自分の色を知ることが大切。

自分の色は、自分が好きな色であるかのように思われがちだが、好きな色と自分の持つ色とは違う。人々々々によって人柄が違うように持つて生まれた色も違う。

好きだから似合う、似合うから自分の色であると思ってしまうがちであるが、持つて生まれた自分の本当の色は本人の性格や

判断力、親から受け継いだもの等、様々な要素から総合的に判断されて決められる。

その色の区分けがシーズンカラーという。

春夏秋冬の四つの季節に区分けされている。

これをさらに暖色系(夏・冬)と寒色系

(春・秋)に分けられる。その枠組みのどこに所属するかでその人の性格を掴み、似合う色も指定出来ると言われる。

そこで、まずは固定観念を持たずに色を知る

ことから、二色の「赤」色のテストをした。

朱と赤の違いを見る。一つづつ見ると「赤」色に変わりが無いが比べて見れば朱と赤の違いは歴然となる。

次にカラーテストをした。

レッド・ブルー・イエロー・パープル・グリーン・オレンジかピンク・ブラウン・ニュートラル等の八種類の色布の同系色四枚の中から各人が好きな色を指定していく。

同系色にはパープル・鮮明色・原色・タ

ーク調がある。その四色の中で好きな色。気持ちよく感じる色を選んでいく。四つの

区分けのトータル数で、個人の好みが判り

要素判定の一つになる。

1. 淡色パープル系 大人しく控えめで、

人を傷つけるのが嫌な人、見た目は優しいが親身な忠告は聞けない。

似合う色: ピンク・パープル系

鮮明色 陽気で明るく、頼れる元氣者であるが口で失敗しやすい。

似合う色: グリーン・イエロー・ブルー

原色 リーダーシップの力を持ち、計画をたてたり、白、黒をはっきりさせたがる。

似合う色: サーマンピンク・モスクグリーン

ダーク 見かけはパツとして個性があるが、家に居たい人。ガンコな面もある。

似合う色: ブラウン・レッド・ブルー

1は夏型、2は冬型で寒色グループに入る。3は春型、4は秋型で暖色グループに分かれる。これらカラーテストのほかにパーソナリティーテスト(設問にYESで答えていく)で自分のタイプを知る。

又、人には指紋と同じように目の中にも各個人のデザインアイパターン(目と瞳)

があり、これも生まれながらに持っている四つのキャラクター(春・夏・秋・冬)に分けられるという。

ここで、福永氏は、一人一人の瞳を見て周り、季節分けをしながら個人の色彩の助言をされた。

そして、実際に何色がその人に似合うかを見るドレイプ(布を肩にあてて顔の変化を見る)の実演に入った。

参加者から二人がモデルとして志願してカラーテストで使用された同系色四枚八種類の色で、その人に似合う色を見ていった。

色として美しい物でも顔に映えない色目があったり、似合わない色と思われている物でもトーンが違ってくる自然になじんで来る物があったり、又、人によって同じ色でも違った雰囲気だったりして、色の不思議な世界が見られた。

美しく装うということは、決して飾り立てることではない。プラス志向でいつも前向きな考えを持つこと。心を研ぎ、ゆとりを持つことが一番。ゆとりが生まれると美しい肌になってくる。そこから自分に自信が出来てくる。この時、顔色に優しく似合

う自分の色を知っていると相手に好印象を

与えられる。今まで敬遠していた色でも自

分に似合う自分の色であれば、積極的に使

っていくのが良い。最初はスカートやカバ

ン等の小物から入れれば取り入れやすい。

自分に似合う色を覚えておくと衣服をそ

ろえるのにも便利。

色彩をとおして自分の生活を豊かにして

いくことは、周囲へもその豊かさを伝えて

いくことであり、お互いの理解も深まり交

流の輪も広がっていくと、爽やかな口調で

語られ、サロンの出会いの雰囲気より一

層深めていただき、和やかな一時であった。

参加者Ⅱ 四一名

司 会Ⅱ 山本篤江

まとめⅡ 富田慶子

「いろいろいろいろ」

色のはなしいろいろ

中野 君 江

沢山あるので思うまゝの組み合わせが出来
る。

色と私

山本 篤 江

我が国は、四季に恵まれ色も豊富、冬の

色は暗く冷たいので、どうしても、暗い重

い色が多く、濃紺、ブルー、グレーなどで

しめる。だが立春を過ぎる頃から、若い人

達のファッションにも、はなやかな色が目

立って春を先どりする。重いコートを脱ぎ

捨て、ピンク、パープル、若草、色とりど

りの洋服が歩き出す。私達の年代にも、目

を楽しませて下さる。

色と云えば、私にとって一番好きなのは、

お花の組み合わせ。春は種類も多く、色も

彼女を射とめる深紅のバラの花束にかゝ

せない霞草、それにフェニックスの葉二本

もそえると満点。

悲しみのお花には、白、黄色の花に青い

花を二、三本そえると、こちらの心をうけ

とっていただける。

お花屋さんまかせにすると予算も高くつ

き、ピツタリするものが出来ない。全体に

丈を低くしておくと言華になる。

食卓に一輪の花を生ける事の演出、たの

しい色、美しい色によって毎日何の気なし

に生活しているが、潤い人生をエンジョイ
してもらっている事を知った。

数年まえから、毛糸をとおして色の組み

合わせということを経験してきましたが、

どうしても自分の好きな組み合わせになっ

てしまいます。

でも、今回のお話で自分の持っている色

と言う物があると知りました。

意外にも自分が似合わないと思っていた

色が自分の色だと聞き、またまたビックリ

でした。

これからは、恥かしがらないで、大胆な

組み合わせにも挑戦しようと思います。

ホースの新しい利用法

上平 幸雄

ぼくのもう一台の車椅子は、ハンドリムが緑色をしています。見ためも奇麗なので、よくほめられたり、感心されたりします。でも、目立ちたいとか、おしゃれをしたいとか、そういう理由で緑色になったものではありませんでした。

車椅子を少しでも軽いものにしたくて、フレームはもちろん、ハンドリムまでアルミにしたのが、そもそも事の起こりなのです。ハンドリムをアルミにした事で、確かに車椅子は軽くなりました。でも、車椅子をこぐときに、スチール製のものに比べて、手が滑りやすく、おまけに、アルミのさびで、手が真っ黒になってしまふのです。そこで考えたのが、市販のホースを縦に割いて、ハンドリムにはめることでした。たまたま家にあったホースが緑色だったので、もともと緑色が好きで、車椅子のシートも緑でしたから、結果として、色を合わせたようになったのです。

逆に、リムやシートの色を変えるだけで目立ってしまうほど、今の車椅子の色やデ

おもろい 姉ちゃん

田 淵 美登利

色物芸

みなさまには、テレビで私のもう一つの顔「緑家ぼん太」を御覧下さいましたでしょうか？

今回は「色」が テーマということで、寄席の世界で「色物」と呼ばれる芸について書かせてもらいます。

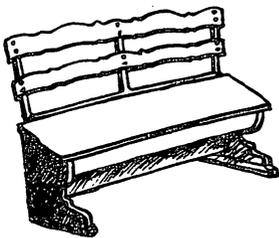
落語を主体とした寄席でも、何題も落語を並べると聞く人が疲れてしまうので、途中で漫才、奇術、曲芸などの色物芸をはさむのです。

なぜ「色物」と呼ばれるかというと、寄席の宣伝ビラに落語は黒い文字で書くのですが、その他の演芸は赤とか青のような色文字で書かれるからだそうです。と言っても、関東の寄席ではいざ知らず、関西の常設

の寄席では色物芸の漫才が主流で、落語は一つか多くて二つで、すっかり片隅に追いやられています。

それでも、落語家さんで、手品、南京玉すだれ、踊りなどの色物芸を持ち、落語が続く寄席で発揮する方はたくさんいらっしゃいます。

お正月番組などで御覧になった方も多いのではないのでしょうか。



ザインは、おしゃれとは無縁のようです。ホースは買っても安いですし、色も探せばそれこそ色々ありますから、一度試してみてもいいかがでしょうか。車椅子の印象が随分変わると思っています。ただし、坂道などでブレーキをかける時には、手が熱くなりますので、注意してください。

服装と色

辻本輝子

自然を愛する心と目を持って接すること。日本の四季の風景は天然の色彩の宝庫だと思ふ。これを余す所なく取り入れて、季節の色を幾重にも織り込んで、生み出された日本の美が華やかな和装に生かされています。

色の好みにより個性がわかり、必然的にデザインの選択も決まる様に、色は人柄の合わせ鏡だと思ふ。一着の服でも色の組合せの変化で、フォーマル、カジュアルにと流行を追わず新鮮に着こなせます。服は紺に始まり紺に終ると言われている様に、用途は広く、清潔感、上品さ、躍動感、可憐にと女らしさを一層引き立て、女

性の求める服装の美を表現してくれます。美しい色どりを、毎日のファッションにもっと活用して、服装に興味を持ってバラエティにとんだ楽しい日々を若々しく送りたいと思います。

声の色気

南光龍平

春の訪れとともに、野山に咲く花の色も鮮やかさを増してくる。人の心も何かしら華やいてきて弾むような季節だ。

猫も恋する季節でもある。わが家の裏にあるブロック塀の上あたりは、どうも猫たちのデートスポットになっているらしく、毎夜毎夜春を楽しむ猫たちの声が響き、傍迷惑なことおびただしい。なにも彼らの恋路を邪魔する気などさらさら無いのだが、うるさいものはうるさいのだ。

人間にとってはうるさいだけの鳴き声も猫たちにとっては恋を成就させるための精一杯のラブコールなのだろう。ただ、わが家の裏を徘徊する猫の声ときたら、これ以上どうしようもないほどにしわがれていて恋を語るにはあまりにも色気がない。とてもラブコールといえた代物ではなく、うる

さいと思いつつももう少し艶のある声は出せないものか。とだんだん気にかかってきた。折も折、去年の秋から「語り」の稽古に励んでいる家内が、四月に発表会があるというのでこのところ日がな一日、テープレコーダーに詩だの民話だのを吹き込んで、「どうもうまいこと、いけへんわ」を繰り返している。

普段の練習不足がたたっていることはもちろんなのだろうが、四十ウン歳の彼女にしては声が若くて子供っぽく聞こえてしまっていることにも原因はあるようだ。猫と同じにしてしまうのは申し訳ないが、もう少し艶があつて色気のある声が出せるようになれば、多少なりとも聞かれる「語り」が出来るようになるのではと思うが、とにかく気が若い彼女にとっては至難の業なのだろう。だが数日前、いつの間にか寝息もたえず寝入った彼女のことを、息をしていない様で心配になり胸元に耳を当ててみた。ふと触れた胸に柔らかに包み込んでくれるような暖かさがあつた。ほんの瞬間だったが、普段の子供っぽい彼女の声も忘れてしまひそうだった。身内の欲目だろうが、こんなところに潜んでいる彼女のおとなとしての

「色気」のようなものを引き出していければ、色気のある「語り」の声に近づくと出来るかもしれない。

猫と家内の「声の色気」に想いを巡らせる春の宵である。

部分天然色

石田 律

いまは、映画といえばカラー。カラー映

●高齢者と在宅介護

二、在宅痴呆性老人介護者の介護時間(6)

《考察》

②デイサービス

デイサービスは、介護を要する人よりも、虚弱である程度の人を対象としていることが多く、痴呆性老人の受け入れは、なかなか進んでいませんでした。そこで、平成四年度より、痴呆性老人を対象としたデイサービスセンターが創設されました。

従来のデイサービスセンターは、A型(重介護型)、B型(現行型)、C型(軽介護型)

画が主流になっているが、昭和三十年代にはまだまだモノクロがたくさんあった。総天然色という言葉呼びものに客寄せできるころでもあった。そのころの映画に、白黒でもない、総天然色でもない、部分天然色映画「天国と地獄」があった。モノクロの画面で話がすすみ、誘拐犯人が身代金をいれたカバンを焼却するときに出る煙のシーンでカラーに変わる。ピンクに着色され

て青い空にのぼる煙は、他のどの手法でもできない色として鮮烈に残っている。ところでこんど、黒澤明監督を信奉するステイブ・スビルバーグがこの煙突シーンに触発されて「シンドラーのリスト」の中でこの手法を使う。スビルバーグが使うカラーの部分、目を凝らしてみようと楽しみにしている。

井元 真澄

の3種類でしたが、平成四年度より、新たにD型(小規模型)、E型の二種類が創設されています。このE型は、痴呆性老人を対象としており、利用家庭の状況も勘案したうえで、毎日でも受け入れることが可能な体制を心がけるものとなっています。毎日の通所が可能になることは、特に介護が大変な場合の利用者にとっては、希望するところかもしれません。しかし、D型、E型ともに、一日の利用人員は、従来の三種の「十五人以上」の約半数である「八人以上」となっています。そうすると、最小規模のセンターだと、その地域

の八人の痴呆性老人にしか対応できないことになります。待機者をつくっても毎日通所型にするか、毎日受け入れられないがより多くの人が利用できるようにするか、現場の担当者の方々は悩んでおられるとの声をききます。(もちろん、毎日通所しても待機者が出ないほど施設が設置されれば問題はないのですが...)。

③ショートステイ

ショートステイは、ご存知のとおり、介護者が病氣や冠婚葬祭、介護疲れなどの場合に、高齢者が一時的に(原則として七日間程度)

特別養護老人ホームなどで過ごすものです。

平成元年度から、この事業の一環として、夜間の介護が困難な痴呆性老人等が一時的に夜間のみ特別養護老人ホームで過ごす、ナイトケア事業が開始されています。これは、夜間における家族の介護の負担の軽減を図るとともに、痴呆性老人等の在宅生活の維持、向上を図ることを目的としています。今回の研究結果からも、特に徘徊をされる場合、昼夜逆転を起こしておられる場合の介護の大変さがあらわれており、このような場合にナイトケア事業の利用ができれば、一時的なものであるにしろ、効果が期待できると考えられます。

◆ ◆ ◆
六回にわたって、痴呆性老人の介護時間に関する研究の紹介を行ってきました。まだまだ



だ制度は介護の実態に十分即したものとはいえず、在宅介護の実態をどのように施策に反映させていくかが今後の課題と考えられます。

また、痴呆に関する問題として、現在非常に深刻なのは、一人暮らしの痴呆性老人をどのように支えていくかということです。これには、福祉や保健、医療による対応とともに、

別れの知らせについて

法的なアプローチも必要であるといえ、現在ようやく様々な面からの取り組みがされつつあります。
八十五歳をすぎると、痴呆の発生率は二三%を超えるとの推計もあります。決して他人事ではないこの問題、皆さんはどのようにお考えでしょうか。

母は、久しぶりに帰省した私を迎えようと、いつものように何でもない話に大きく笑っていたが、ふと見れば、その笑う口もとを覆う手の甲に、老いた人なら誰の手にも現れる黒いしみが浮んでいるのに気がついた。一瞬、私の目には、母の姿は着色していない無声映画の一シーンのように凍りついてしまった。もはや、にぎやかに笑う母の声も遠ざかり、私は足もとが少しふらつくのではないかと思うほどに力が抜けてしまつて、なにやらまだ冗談を言い続けている母の目の前で、動揺している心を隠しながら、ふんふんと笑顔をつくつてうなづき返している。

しかし、コートを脱いで、腰をおろし、母が入れてくれたお茶を口もとに運ぶころには、私の頭の中には消すこともできないままに、さまざまに思いが回っていた。もうここまで時は残酷にも過ぎてしまったのかと、やりきれない切ない気持ちで目頭が熱くなる。

その手は、私が生まれてから、どんなに私のために働いてくれたことだろう。思い出そうとしたのは、子どものころ何度も何度も抱きつき、頬をあてた柔らかく白い母の手だ。昔の白黒の小さなつましい母の写真には、私の記憶にない社宅の玄関で、母の手に抱かれていた赤ん坊の私が写っていた。

お 知 ら せ

4 月 の 出 会 い

日 時 4月16日(土) 午後1時~4時

内 容 「障害者スポーツとしての
スクーバダイビング」

パネラー

HSA Japan代表 なかへかしげみ 中塚茂巳氏

※HSAとは、Handicapped Scuba Associationの略。障害をもつ人々のためのダイビング団体であると同時に、障害者ダイバーを指導できるインストラクターの養成も行っている。

場 所 育徳コミュニティセンター研修室
[阿倍野区阪南町5-15-28
車椅子トイレ・スロープあり]

会 費 なし

申し込み・問い合わせ先

☎06-691-1028 (冨田慶子)

そのころの母には、文学少女だったというやや暗い面かげが残っており、今ではおなじ年頃のころの妹と比べても顔が円みをおびていて、どこかしら幼い感じさえあった。

母や父が、もしも多くの息子や娘たちが願うように、自分たちを産んでくれたその当時のままに若さを保つことができたなら、どんなにか嬉しいことだろう。しかし、もしそうだとしたら、息子や娘たちは成人したあとは両親のもとに戻ることを忘れるだろう。そして、生命(いのち)には限りがあるこ

とを忘れ、突然の別れを後から知ることになる。若い姿は、人には避けられない別れがあることを忘れさせるものだ。

老いた姿は、人に別れの近いことを



周囲に知らせる気ざしである。「もうすぐお別れなのだよ」と、白く地肌が見えるまで薄くなつた髪と、皺が集まる目もとと、乾いたやや荒れたような肌と、丸みをおびて小さく縮んだ背中、誰かれとなく知らせているのだ。その別れを知らせる声は老いた姿をしたその人から出るのではなく、その姿を通して、私たちの心に直接、伝えられるものだ。毎日がおなじように過ぎていくと、つい忘れがちな別れの存在を、私たちに知らせてくれる声なのである。

遺伝子の最近の研究によれば、人は衰えて死んでいくのではない。そうではなく、遺伝子のなかには始めから、時がたては死んでいくように命令が組みこまれているということだ。とすれば、姿かたちはそのままいきなり消えてしまうのではなく、老いという姿をとおして本人にも、周囲のその人を愛する人たちにも、別れの近いことが前もって知らされることは、人をつくった創造主の底知れない配慮かもしれない。老いた姿は、突然の別れにとまどわないう備えることを私たちに命じる徴(しるし)なのである。(知)

いわさきちひろ絵本美術館

大阪から横浜へ引越して早や一カ月、二月最後の日曜日、東京・練馬区にあるいわさきちひろ絵本美術館に行きま

● 河合恵子

作る

つくる

創る

⑨

した。この日、上井草の駅から美術館まで人、人、人。「????」と思っていると、その朝、教育テレビの日曜美術館の今週のギャラリーで紹介されたため、ちひろさん没後二十年にあたる今年、「ちひろの花ことば」と題した展覧会が生前の画室を残した自宅を改装した美術館で開かれています。明るい色彩の花々とかわいい顔をした子供たち。作品もさることながら、二十才

の時、大連で夫に死なれ、その後、書家を目指し、画筆をとり、再婚後は多くの絵本や挿絵を描きながら、お子さんと姑さん、国会議員のご主人との多忙な生活。その中で庭をマーガレットで埋め尽くすほどの花好き。生き方にもひかれます。

美術館には喫茶室があり、生前ちひろさんが眺めたであろう風景が広がります。あたりを散策すると近くには梅林や畑があります。また石神井公園も近く、ここは一周約一時間のお散歩コース。昨夏ワニ騒動のあつた三宝寺池周辺は武蔵野の面影が今も色濃く残っていて、ここの梅の木々の下では月琴を奏でるひともいます。

いわさきちひろさんの展覧会はまた、講談社文庫の新作にちなむもので、九月には京都の展覧会も予定されています。

とところでこの原稿を書いている時、昨年九月のCHUTA/JALハワイ

ツアーで知り合うことのできた柳生さんが急逝されたとの知らせ。旅のアルバムを開くと、電動車いすにすわって満面笑みをたたえた写真ばかり。信じがたい思いです。

ご冥福をお祈りいたします。

没後20年
ちひろの絵本日記 講談社文庫 / ギャラリー 出版記念展



ちひろの花ことば

いわさきちひろ絵本美術館

開館時間 午前10時～午後5時

(祝日、急遽日以外午後7時閉館)

休館日 月曜日(但し、3月1日は開館、翌2日休館)

1564.4(25～4)月(休) 休館日(休) 休館日(休)

営業時間 12:00～17:00

営業時間 12:00～17:00

入館料 大人300円 中学生・高校生200円 小学生100円

特別展の場合は特別料金

第二土曜日は小・中・高校生無料

交通 西武有楽町線 上井草駅下車 徒歩7分

住所 〒117 東京都練馬区下石神井4-1-7

TEL 03-566-6611

FAX 03-566-6612 (11時～15時)

講談社文庫ギャラリー

展覧「ちひろ・子供の描き」

「ちひろ・常のメッセ」

展覧「ちひろの花ことば」

1974年～1994年

海外から

親愛なる慶子さんへ

びつくりするような小包をいただいて、ありがとうございました。写真はすばらしいですね。ビスケットは可愛らしくて伝統的な英国のビスケットとはとても違いますね。私は太りすぎなので、ビスケットを食べるのをストップしていることを申し上げねばならないのです。

あなたが素晴らしいクリスマスをお過ごしになったと確信しています。クリスマスのあとに私の娘ジルが、男の赤ちゃんを生みました。彼はジョシュアと名づけられました。彼は濃い髪の毛で3.4kgで生まれました。

私たちの教会では来週、新しい牧師さんを迎えます。それで教会の仕事でとても忙しくなります。

去年、ジョージという人がブルガリアの人々のために何台かの車椅子を欲しいと言ってきました。私たちはクッションとベルトと共に166台の車椅子を集めました。それらは無事にブルガリアに着きました。

もし、あなたが筋ジストロフィーの人々に会われたら私たちに知らせて下さい。筋ジストロフィーとは筋肉が、硬直して弱くなる病気です。

今年はあなたにとって幸せいっぱい的一年でありますように。

あなたに神様の祝福がありますように。

マーガレット ポーラー

175A Carlton Hill
Carlton
Notts.
15.1.94

Dear Keith
Many thanks for your surprise parcel. The photographs are great. The biscuits are lovely - so different to the traditional English biscuits. I must try to stop eating biscuits as I have put a lot of weight on!
I trust you had a good Christmas. After Christmas my daughter called him Joshua. He was 3.4kg. They have called him next week, so I will a lot of work. Our church welcomes a new minister. We are quite busy with church work. I've asked if I could get some wheel-chairs for people in Bulgaria. He collected 166+ the cushions & belts also.

They arrived in Bulgaria safely!
IF you ever meet any one with the type of that muscular dystrophy let me we have, please let me know. The dystrophy is myotonic dystrophy (Stiff weak muscles)
I hope this year brings you much happiness.
May God bless you.
Margaret Boulter.



14



はあとが、はろー！

さまざまな工夫との出会い

冨田 慶子

二月のサロンで「色」の扱い方で自己表現を上手にしたり、日常生活で居心地の良い住まい方を演出したり出来るというお話を伺いました。又、部屋も色彩によって同じ広さでも狭く感じたり、広く見えたりするようです。暖かい春風が窓辺を訪れるころからは、カーテンにも「色」を考えて快適な住まい方をしたいと思いますが、私たち障害者にとりまして一番快適といえますのは、不便や不自由を感じる事が極力少

ない生活を送ることではないかと思えます。そこで思い出しましたのが昭和六三年七月十六日のサロンの出会いで取り上げられました「住まいの工夫いろいろ」です。

参加者の方から、各々の生活に関する工夫を色々伺いました。ドアをアコーディオンカーテンにしたり、電源のスイッチやコンセントを自分の手の届く高さにしたり。

各自の工夫の話は、参考になることが多く興味深いものでしたが、手摺が欲しい所に手摺を付けたいと考えても、壁の強度が弱いと取り付けられないという問題が出ていました。日本家屋の多くは土壁構造になっていますから、まず壁の補強から始めなければなりません。手摺一本付けるにも大工事になってしまいます。又、仮に壁を補強したとしても、その壁は部屋を狭くしてしまいます。特にそれがトイレやお風呂だったりとすると、その狭さによって使用できない状態にもなりかねません。参加者の方からお風呂場に手摺がなく、タオル掛けを手摺代わりに使っていたが、ある時滑りそうになって思わず力いっぱい掴んだところスッポリと抜け落ち、あわや事故に

なりそうになったという話が出ていました。マンションで生活されている方の工夫等も伺いましたが、健康者向けの住宅では工夫にも限界があるようでした。

そこで、参加されていた方の中に車椅子常用者向き住宅に住んで居られるSさんがおられました。私はご無理をお願いして見せていただくことになりました。ルポライター気分になりながら一人で住吉区長居にある団地の車椅子障害者用住宅へ出かけました。団地の一階の両端がその住宅になっており、Sさんの家は西の端にありました。道路から室内まで段差がなく入ることが出来、車椅子での出入りがたやすく感じられました。三部屋に区切られた住まいでは、車椅子で移動するには少し狭いように感じました。

当時の私は電動車椅子操作もあまり慣れていませんでしたので、自分が住むとしたらワンルーム形式の広々とした部屋であってほしいなと思いました。室内の配置はすべて同じとのことでしたが、このような公的な住宅にこそ入居する障害者に合わせた住まい作りをして欲しいものと思いました。

障害者住宅といいますが、個人個人のニーズに合わせられている訳でなく、障害者の方で住宅に合わせながら住んでいるという事でした。これで障害者の生活が住宅だけでは、満足出来ないことがわかりました。

このことがずっと頭の隅に残っています。たところ、平成三年六月の出会いでボランティアグループ「自助具の部屋」のお話を聞かせていただくことが出来ました。

この「自助具の部屋」は、身体障害者が希望する自助具を、その人個人が一番使いやすい形と機能をもった道具として作り上げてくれるグループです。

衣・食・住に関する物だけでなく、仕事や遊び、おしゃれに関係した品物まで幅広く取扱い、その当人が一番使いやすい形を考えてくださる。それに優しい色使いがされておき、作る人の心の温かさを感じました。このお話を伺ったあと、ある福祉器展を見に行ったとき、「自助具の部屋」の副代表の中島氏が声をかけて下さり、リュウマチの人は髪の毛をかすのが大変でしょう。こんなのがあるよと長い柄のヘヤーブラシを数種見せて下さいました。そして、一本作っていただけになりました。

手を上げて頭の後ろをとかす事ができない私には、身だしなみ道具として貴重な一品となって今も大切に使っています。

サロンの出会いは、多くの人々に出会う

お花見のお誘い

時は春、日はうらら、家の中に居るのがもつたいないような陽気になってまいりました。

皆様には、いかがお過ごしでしょうか。さて、この度ユースボランティアグループから、ハサロン・あべのVにお花見のお誘いがありました。

ユースボランティアグループは、大阪市社会福祉協議会内で活動されている若い人たちのボランティアグループです。サロンの出会いにも参加下さっており、お顔なじみの方もいらっしゃると思います。桜の花の下、新しい出会いと語らいをしてみませんか。

日時：平成6年4月2日(土)

集合時間午後12時

集合場所：環状線大阪城公園駅

ことが一番の楽しみですが、このように障害に合った工夫された道具や情報に出会えることも大きな喜びだとつくづく思っています。

場所：大阪城公園

会費：500円(昼食付き)

締切：3月末日

主催：ユースボランティア・グループ
問い合わせと申し込み先

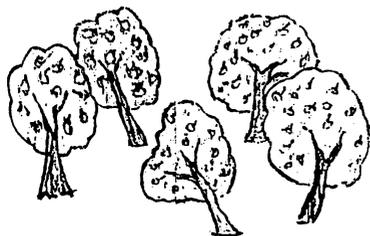
大阪市社会福祉協議会福祉部

福祉課：横山(担当)

TEL 06-765-5610

FAX 06-765-5618

*雨天の時は4月9日



美智子のこんな話



岸田 美智子

「重度障害者も厨房に座るべし」

最近、私はあっちこちからかけて下さる有り難い講演依頼もお断りし、色々な友達からの楽しいお誘いにも付き合わず(付き合い合はるくてごめんなさいネ。まだ、しばらくはこもりそうです。)に、暇があれば介助者と掃除、洗濯、料理などにこだわった日々を過ごしています。

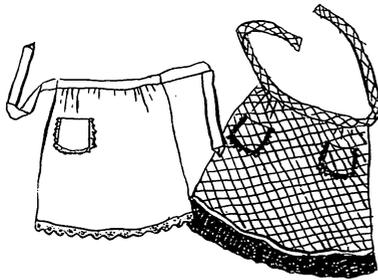
幸な事に私の周りには、私その気になりさえすれば、熟練主婦の介助者がたくさんおられるので、色々勉強になりますし、私の母親からも色々聞き出して教えてもらっています。

毎日使うティッシュやトイレトペーパー

ーなどは、どこのお店が安いとか、食料品の安くて新しいお店、薬やシャンプーなどが安いお店などと、同じ物でもうまく買えば定価の半額以下で買えてしまうので驚きです。

また、より新鮮なにんじんやおいしい肉の選び方、そして、同じスーパーでも月曜日は全商品10%引きである事や、その日その日の特価品が並んでいるコーナーがある事などを、いつでも頭に入れて買い物すると安く出来ます。

料理については、大根は米のときじんで湯がくと臭みがとれるとか、ほうれんそう



やプロッコリーはお湯から入れて少し塩を入れると綺麗な色に湯がけるとか、こぼうやれんこんは切ったら酢水につけてあく抜きをする事、そして、こんにやくも湯がくし、あげは湯とおしするなどの基本的な事は覚ええました。

毎日のメニューは、冷蔵庫や戸棚の中の残り物から考えるととても経済的ですし、彩りを豊富にすると栄養的にもバランス良く体にも良い献立ができます。

そして、だしの素やコンソメの使い方、具ご飯の炊きかたや、かつおとこんぶのだしの取り方なども覚ええました。

最近では、介助者が変わっても、私の好きな味付けが出来るようになってきました。そして、介助者の方々からは、「しっかり主婦しているなあ」と言われたりしています。家事というものは、毎日毎日の事だから、苦痛にもなりますが、出来るだけ楽しんでやっています。

このような事が、私の地域での自立生活の一步であり、今の施設生活では体験出来ないものだと思っています。

どんな介助者にも、自分のやり方や、や

ってほしい事が伝えられる事が、そして、その障害者のやり方や、やってほしい事を知っている介助者が、どれだけ周りにいるかで、その障害者の自立生活がどれだけ豊になるかが、決まってくると思うのです。どんな人生や生活を過ごしても、誰でも死ぬまで食べなければならぬのですから、重度障害者もできる限り台所に座り、介助者と共に料理をやってほしいと実感している日々なのです。

〇〇サロン・あべの紙の

朗読テープが出来ました〇〇

山本敏子さんのご協力で、サロン・あべの紙九二号の録音テープが出来ました。バックナンバーは三九号から、九二号の分があります。五〇号は五周年記念紙になっており、九〇分と六〇分の二本のテープ

に収録されています。

サロン紙朗読テープをご希望の方には、ダビングをしますので、富田までお申し出下さい。(☎〇六―六九―一〇二八)

感謝 します

カンバ、切手、お茶菓子、飲料水、冊子
手芸小物、一筆箋お買い上げ等ありがとうございます
ございました。

お礼を申し上げます。

二月のカンパ金一八、〇〇〇円

旭 純子、芦沢 栄、石田 律、
河合恵子、木口久子、杉山篤枝、
富田慶子、中岡久美子、長島伊津子、
南光龍平、福永享子、三谷勢津子、
山本篤江、山本敏子、匿名一名。

(敬称略)

~~~~~

—— 出会い一〇〇回・サロン紙一〇〇号——を記念して  
△サロンの絵葉書Vを作りました。

「花だより」と「出会いの風景」の二種類あります。  
ちよっとした近況、お知らせや季節のごあいさつなどに  
どうぞ。一セット五枚組¥一五〇—



あなたに似合う色と好みの色はちがうのです。と「色の不思議な世界の話」を聴いて、<いろいろのいろいろ>をふくらませてもらいました。私と色・部分天然色・声の色気・服装と色・色物芸・色のはなしいろいろ・ホースの新しい利用法、お気に召した色ありましたでしょうか。(石)

編集後記

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>NO.93[94. 3.19 発行] 定価¥100。  
代表；上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303. 電話06-621-4365  
連絡先；富田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26. 電話06-691-1028  
表題；斉藤孝文・筆  
印刷；セルフ社〒545 大阪市阿倍野区西田辺町2-2-10-101. TEL.06-691-2365.